

【国際文化交流委員会】

委員会テーマ

『実践躬行の国際交流』

委員長 吉野 皇

副委員長 友永 忠幸

運営幹事 谷口 隆史

基本方針	<p>国際観光温泉文化都市である我がまち別府は、外国人旅行者だけに留まらず多くの留学生が住み暮らす日本有数の国際都市です。そのような恵まれた環境にありながら、留学生と共同で地域社会を活性化できるような運動や、連携がとれていないように感じます。また別府青年会議所は40年という歴史の中、姉妹JCや民間を交えLOM単位での国際交流を行ってきましたが、昨今は委員会単位での交流となっており、会員全員で交流できていない現状があります。</p> <p>本年度は、これまで30年間強い絆をもって友好関係を築いてきた大韓民国木浦青年会議所との30周年再調印式典を開催すると共に、次世代を担う両国の子供を交え、豊かな国際感覚と思いやりの心を育てる、国際交流事業を展開して参ります。そして、中華民国陽名山国際青年商會の創立40周年記念式典に参加し、これまで両国の先人が行ってきた運動の歴史を振り返り、交流することで、今後更なるお互いの友情を深めて参ります。さらに、国際交流の楽しさや、重要性に対する意識を向上するために、別府市在住の留学生と各国との文化を交えた、交流を行って参ります。また、別府青年会議所創立40周年を迎えるにあたり、会員全員で事業構築を行い、今までどのようにして、別府青年会議所としての運動展開をしてきたのか、過去を振り返ることで再認識し、全員で意識を共有します。そのうえで、40周年記念対談を行い、内外部にむけ方向性を発信し、国際担当の委員会として、実践躬行の精神をもって、我がまち別府の地域活性化に役立てる、国際感覚に溢れた人財を育成して参ります。</p> <p>これらの事業を行っていくうえで、我々別府JCメンバーの一人ひとりが、国際感覚溢れるJAYCEEへと成長し実践躬行の精神を持ち、精神誠意心のこもった運動展開をすることで、今まで紡がれてきた歴史を継承し、今後さらに今の時代に沿って変化させ発展させていきます。</p>
重点方針	<ol style="list-style-type: none">1. 姉妹JCとの交流に関する事2. 留学生との交流に関する事3. 別府青年会議所創立40周年に関する事4. 会員拡大に関する事